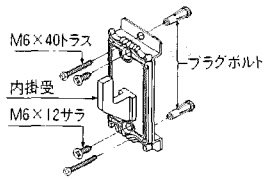


部分説明

A 片開き内掛受

- (門柱用)、(直付用)はD型錠(鋳物門扉用)の部分説明A(114頁)を参照してください。
- MV2用取付金具の場合は右図を参照してください。

MV2用取付金具



錠金具

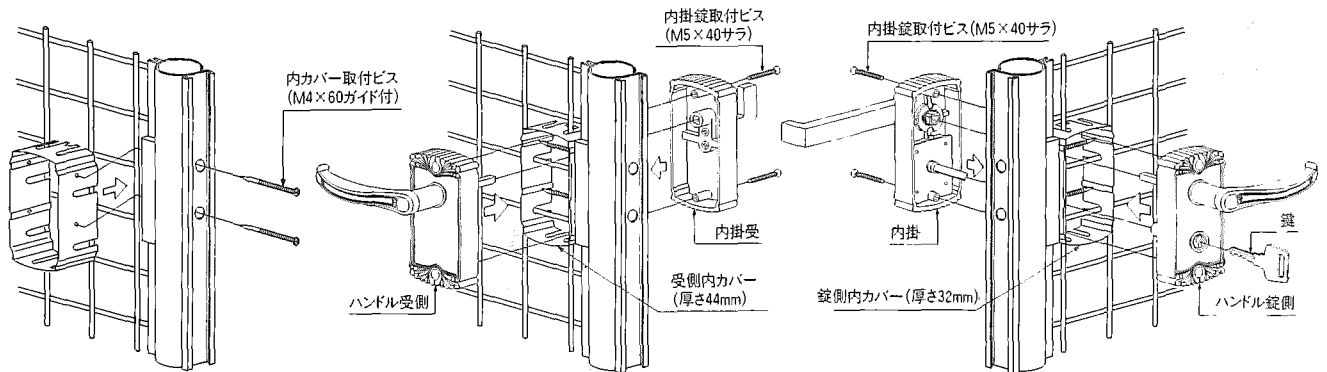
TM型 型材門扉用

取説番号 ME-221

施工順序

1 両開き

注1) 施工寸法等は、ヒンジセット内の取付説明書をご参照ください。
注2) この図は、右勝手使用例です。

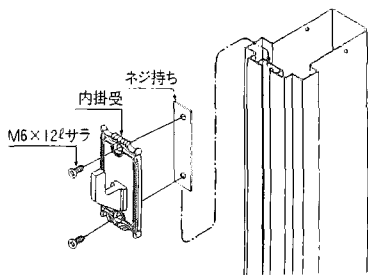


- 開梱後は、錠から内カバーをはずし、切り欠き部を縦枠の位置、孔位置に合わせてください。
- 縦枠の外から孔を通して内カバーをビス(M4×60ガイド付)止めしてください。
- ハンドル錠側と内掛で錠側内カバー(厚さ32mm)を
ハンドル受側と内掛受で受側内カバー(厚さ44mm)をそれぞれ両面にはさみ取付ビス(M5×40サラ)で取付けてください。

部分説明

A 片開き内掛受

(門柱用)

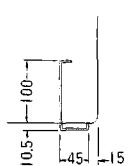


門柱用

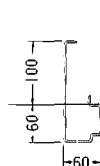
- 内掛受とネジ持ちを、取付ビス(M6×12サラ)で仮り止めし、ネジ持ちを門柱の溝へスライドし、内掛錠の位置に合わせてビスを締め付けてください。

(直付用)

錠受アンカー D
直付固定式用

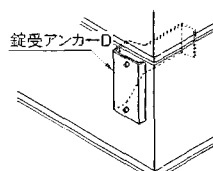


錠受アンカー E
直付調整式用

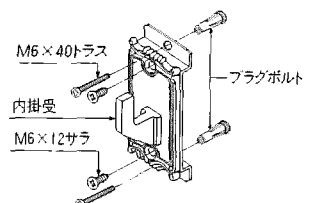


直付用

- 内掛錠の位置に合わせ、錠受アンカーを埋め込みアンカーへ取付ビス(M6×12サラ)で取付けてください。
※錠受アンカーは、直付ヒンジセットに梱包してあります。



(直付ヒンジセット御使用の場合)



- 内掛錠の位置に合わせてプラグをブロック門柱へセットし、内掛受を取付ビス(M6×40サラ)で取付けてください。
- A型錠の部分説明Bを参照して、プラグボルトを取付けてください。